

2019年2月28日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学
山梨中銀経営コンサルティング株式会社産学官連携 山梨観光シンポジウム『ゆるキャン△』効果
～地元が舞台となるアニメが地域に与える影響～ 開催のご案内

山梨県を舞台にしたアニメ作品「ゆるキャン△」が2018年にTVで放映されて以降、作品に登場した聖地には連日多くのファンが訪れています。本シンポジウムでは、アニメが地域にもたらす効果における「非経済的効果」についての分析をベースに、実際にアニメを活用したプロジェクトを推進している方々から直接お話を伺い、様々な立場から、地域に好影響を与え、根付かせるコンテンツツーリズムの仕組みづくりを一緒に考えていきます。

つきましては、当イベントを多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしくお願い申し上げます。

記

【日程】2019年3月19日（火）13:30～17:00（開場13:00）

13:30 開会挨拶（島田眞路学長、弦間正仁 山梨県観光部長）

13:40 基調講演『ゆるキャン△』ムーブメントとその舞台裏

武川清志朗（公社）やまなし観光推進機構マネージャー（富士の国やまなしFC担当）

14:30 『ゆるキャン△』が地域に与えた影響～さまざまな視点からの調査報告

岡本新一 山梨中銀経営コンサルティング株式会社経済調査部長

15:20 「PBL（Project Based Learning）を通じた大学生への教育効果

～観光政策科学特別コースと地域・産学官連携～

田中 敦 生命環境学部地域社会システム学科観光政策科学特別コース教授

16:00 パネルディスカッション

『ゆるキャン△』が地域にもたらしたもの～地域・現場からのレポート～

矢野 久 山梨県観光部観光プロモーション課長補佐

深山光信 五条ヶ丘活性化推進協議会会長（常幸院住職）

佐野 信 みのべーしょん288代表（武州屋取締役）

岡本新一 山梨中銀経営コンサルティング株式会社経済調査部長

16:55 閉会挨拶（井上久仁 山梨中銀経営コンサルティング株式会社代表取締役社長）

【場所】甲府西キャンパス 大村智記念学術館 2階 大村記念ホール

【お問い合わせ先】

山梨大学生命環境学域支援課

TEL: 055-220-8803 FAX: 055-220-8809

E-mail: siens-soumu@yamanashi.ac.jp

【広報担当】

山梨大学総務部総務課広報企画室

TEL: 055-220-8006 FAX: 055-220-8799

E-mail: koho@yamanashi.ac.jp

「ゆるキャン△」効果

～ 地元が舞台となるアニメが地域に与える影響 ～

山梨県を舞台にしたアニメ作品「ゆるキャン△」が昨年TVで放映されて以降、作品に登場した聖地には連日多くのファンが訪れています。本シンポジウムでは、アニメが地域にもたらす効果における「非経済的効果」についての分析をベースに、実際に今回のプロジェクトを推進した方々から直接お話を伺い、さまざまな立場から、地域に好影響を与え、根付かせるコンテンツツーリズムの仕組みづくりを一緒に考えていきます。

プログラム (敬称略)

- 13:30～ **開会挨拶** 国立大学法人山梨大学 学長 島田真路
山梨県観光部 部長 弦間正仁
- 13:40～ **基調講演**
『『ゆるキャン△』ムーブメントとその舞台裏』
(公社) やまなし観光推進機構
マネージャー (富士の国やまなしFC担当) 武川清志朗
- 14:30～ **報告 1**
『『ゆるキャン△』が地域に与えた影響～さまざまな視点からの調査報告』
山梨中銀経営コンサルティング株式会社 経済調査部長 岡本新一
—— (休憩) ——
- 15:20～ **報告 2**
「PBL(Project Based Learning)を通じた大学生への教育効果
～観光政策科学特別コースと地域・産学官連携～」
山梨大学生命環境学部地域社会システム学科
観光政策科学特別コース 教授 田中 敦
- 16:00～ **パネルディスカッション**
『『ゆるキャン△』が地域にもたらしたもの～地域・現場からのレポート～』
- パネラー
山梨県観光部観光プロモーション課 課長補佐 矢野 久
五条ヶ丘活性化推進協議会会長 (常幸院住職) 深山光信
みのべーしょん288 代表 (武州屋取締役) 佐野 信
- コーディネーター
山梨中銀経営コンサルティング株式会社 経済調査部長 岡本新一
- 16:55～ **閉会挨拶**
山梨中銀経営コンサルティング株式会社 代表取締役社長 井上久仁

2019年

3月19日 火

【時間】13:30～17:00
(開場13:00)

【会場】山梨大学大村智記念学術館
(定員100名)

【参加費】 無料 (事前登録制)

【申込締切】 3月14日 (木)

※先着順とし、定員になり次第 締切り
とさせていただきます。



アニメ「ゆるキャン△」について

「ゆるキャン△」は、山梨県を舞台に女子高校生たちがキャンプをしたり、日常生活を送る様子をゆるやかに描いた、アウトドア系ガールズストーリーの人気アニメーション。

主人公らが通う高校が山梨県身延町にある旧下部小・中学校をモデルとしていることから山梨県の中でも特に身延町がアニメの「聖地」として扱われている。作中には、JR身延駅や身延橋、身延駅前しょうにん通りといった身延町の中心地が登場するほか、本栖湖や四尾連湖、笛吹川フルーツ公園、ほったらかし温泉など山梨県を代表する場所も数多く登場している。

また、「ゆるキャン△」に関連したイベントとして、2018年11月3日には聖地である身延町の旧下部小・中学校にて「音楽祭」を開催。9000円という入場料にも関わらず全国各地から600名以上のファンが集まり、身延町のありのままの自然の中で野外音楽祭が成功裡に行われた。

TVアニメ第二期の制作や映画化も決定し、ますます目が離せないアニメ作品である。



©あろ・芳文社／野外活動サークル

【基調講演】

武川清志朗

(公社) やまなし観光推進機構マネージャー (富士の国やまなしフィルムコミッション担当)



山梨県立大学卒業(第1期生) 在学中に映像による地域振興に興味を持ち、県への映像観光振興の提言や映画撮影現場のサポートを行う。卒業後は、東京の制作会社に就職。さまざまなイベント、メディア制作で経験を重ねた後、やまなし観光推進機構に転身。山梨県内における映画・ドラマ・CMなどの映像作品のロケーション誘致・支援を行うフィルムコミッション担当として活躍中。「ゆるキャン△」ではプロフェッショナルとしての豊富な経験を活かした先駆的なプロモーションと、作品と地域をつなぐ役割を担い、地域におけるファンの受皿作りなどプロジェクトの中核的な役割を果たしている。

◆ **岡本新一** 山梨中銀経営コンサルティング株式会社 経済調査部 部長

山梨大学教育学部卒業。山梨中央銀行入社。本店営業部等を経て2006年から山梨中銀経営コンサルティング(株)に出向。経済調査部にて、主に山梨県内の景気動向調査等を担当。NHK甲府放送局「経済トピックス」のレギュラーコメンテーター

◆ **田中 敦** 山梨大学生命環境学部地域社会システム学科 観光政策科学特別コース 教授

横浜国立大学卒業後、JTに入社。米国本社、欧州支配人室勤務や社内ベンチャー企業取締役、本社事業開発室長等を経て、2012年からJT総合研究所に参画。2016年観光政策科学特別コース設置時より本学勤務。山梨県観光推進会議委員

◆ **矢野 久** 山梨県観光部 観光プロモーション課誘客促進担当 課長補佐

山梨県庁入庁後、官民交流による(株)東芝での長期研修等を経て 広聴広報課、観光振興課で全国のモデルとなったフリーWi-Fi事業の新規事業や観光、インターネット関連事業に精力的に取り組む。世界遺産推進課を経て、2017年より現職

◆ **深山光信** 常幸院住職 五条ヶ丘活性化推進協議会会長 本栖高校学園祭実行委員会委員長

山梨大学工学部卒業。大本山総持寺で2年半の修行後、2006年から身延町の曹洞宗常幸院住職。「ゆるキャン△」の魅力や地域へのメリットを地元で熱心に伝え、世代や地域を超えて住民をまとめ音楽祭を成功に導いた立役者

◆ **佐野 信** 武州屋取締役 みのべーしょん288 代表

拓殖大学工学部卒。都内で飲食関係やWEB制作・デザイン会社での8年間の企業勤務を経て2010年に実家を継ぐため地元身延に戻る。ソーシャルデザインについて学ぶ「みのべーしょん288」やトレイルランニング「修行走」等、地域イベントにも精力的に活動中

(敬称略)

講演者プロフィール

パネラープロフィール

参加申込み

代表者氏名		所属・役職	
TEL		E-mail	
氏名		役職	
氏名		役職	
氏名		役職	

必要事項をご記入のうえ右のQRコードかFAXまたはメールにてお申し込み下さい。

FAX : 055-220-8809 (山梨大学生命環境学域支援課)

メール : siens-soumu@yamanashi.ac.jp



申込み締切

3月14日(木)

(先着順)